

まほろば秦野通信

平成29年7月11日

秦野市市長公室広報課

タイトル	短大生が子供たちの居場所づくりをプロデュース ベジタステーションはだの
When (いつ)	7月15日(土曜日) 午前10時半～午後2時
Where (どこで)	市立南公民館(秦野市今泉598) 調理室・和室
Who (だれが)	上智大学短期大学部 学生団体上智Jr. ボランティア
What (なにを) How (どのように)	<p>市では、「上智大学短期大学部 学生団体上智Jr. ボランティア」と連携し、子供たちが楽しく遊んだり、食事や勉強をしたりして過ごせる、自由な居場所(ベジタステーションはだの)づくりに取り組んでいます。</p> <p>ベジタステーションはだのは、公民館等の公共施設で、概ね毎月第3土曜日の昼間に子供たちの年齢に比較的近い学生たちが中心となり、地域の大人たちと、進路相談を受けるなど子供たちに寄り添い、成長を見守る事業です。</p> <p>参加人数 小・中学生、高校生40人(申し込み制) 参加費 無料(大人300円 ※ボランティア・付き添い等) 運営に関わるボランティアや、食材の支援も募集中</p>
Why (なぜ)	<p>近年国内でも大きな問題とされている「子供の貧困問題」。日本の貧困率は約16%といわれています。近頃では市民団体が主体若しくは官・民の協働により、いわゆる「子ども食堂」を実施する地域・自治体が増えています。</p> <p>上智の学生たちは、「自分たちと市民が協力し合って、未来を担う子供たちを、地域で見守り、育てていきたい」という思いで自主的に取り組みを始めました。名称の「ベジタステーション」は、学生が願いを込めて名付けたもので、スペイン語で「子供が笑顔になれる場所」を意味しています。</p>
How much (予算)	市事業として位置付けていますが、市の財政支援はありません。
過去の実績 今後の取り組み	別紙のとおり
問い合わせ	子ども健康部子育て支援課子育て政策担当 担当：松坂 電話0463(86)3460

ベジタステーションはだの資料

過去の実績

●第1回目

月日 平成28年8月11日（木曜日・山の日）
※市の「山の日イベント」に位置付け、NPO法人ライフサポート
39丹沢との連携により開催。

場所 デイサービスコミュニティ万年青（曾屋）

参加者 5歳～小学生 7人

内容 野菜の収穫体験、昼食、遊び、学習

●第2～6回目

月日 平成28年10月15日（土曜日）
平成28年11月19日（土曜日）
平成29年1月21日（土曜日）
平成29年4月15日（土曜日）
平成29年5月20日（土曜日）（※）

場所 南公民館（※）のみ本町公民館

参加者 小学校就学前～高校生 各回約10人～25人

内容 昼食、遊び、学習

今後の取り組み

今後も、上智大学短期大学部の学生と積極的に連携して事業展開していきます。開催にあたっては、「子ども食堂」＝「貧困対策」のイメージが浸透しているため、あくまでも「子どもの居場所」であることを強調していきたいと考えています。